

## 危機管理産業展 2012 ( RISCO N TOKYO ) への出展について

平成 24 年 10 月 17 日から 19 日にかけて東京ビックサイト西 1・2 ホールにおいて、危機管理産業展 2012 が東京都の特別協力、内閣府(防災担当)や気象庁など多数の後援・協賛の下、8 回目の今年は「震災対策と安全・安心未来の創造」をテーマとして開催されました。

緊急地震速報利用者協議会は、平成 19 年から出展していますが、今回は緊急地震速報受信端末機等、実機の展示及びデモンストレーションを行うことを計画し、会員 5 社からご協力を得て、展示、説明、相談等を行いました。

期間中は会員のリーフレットと共に「緊急地震速報利用の手引き」等 1050 部を配布して周知広報に努めましたが、最終日には配布する冊子がなくなり大きな誤算でした。



今回、実機の展示により各会員の説明者は自社製品のアピールが効果的にできたと思われます。また、来場者との商談等へつながるご相談が多く見受けられ、一時、説明者は多忙を極めました。

RISCO N 事務局の発表では、3 日間の来場者数は 62,083 人で概ね昨年並みとのことで、3.11 東日本大震災以降の危機管理への関心の

高さが継続していることが伺えます。

今後もこの展示会では「緊急地震速報利用の手引き」等の冊子配布による緊急地震速報の周知と利活用に向けた活動とともに、会員における商談等の機会として、今回の出展の反省や工夫等について検討し、より効果的な出展となるよう対応していきたいと考えます。

参加会員：(株)ANET 様、KIT システムズ(株)様、(株)アレクソン様、  
(株)エイツー様、(株)インターネットイニシアティブ様